

光和精鉱 安全衛生基本方針

理 念

1. 光和精鉱において、安全と健康・衛生は、最も重要な価値であり、当社のすべての業務はこれら为大前提として成り立つものである。
2. 光和精鉱で働く、直・協全ての人が、安心して働ける安全で快適・健康な職場とすることを最優先業務として取り組む。

具体的指針

1. 関係法令を遵守するとともに、全ての業務の判断において安全と健康・衛生の確保を最優先とし、必要な経営資源投入を継続して行う。
2. 職場管理者は各職場での双方向の対話による実態把握を行い、安全と健康・衛生の阻害要因排除に取り組み、必要な指導を繰り返し行う。
3. 各職場においては、定められたルールの遵守を絶対とし、安全上の懸念がある場合はまず作業を止めて、安全確認後再スタートする職場風土を醸成する。
4. 作業の接点（操業・工事、委託業務、番交代など）においては、責任の所在を明確化し、次に作業を行う人の安全を確保したうえでの業務引き渡し、安全状態を確認のうえでの業務引き受けを行う。
5. 職場の危険源について特定・評価を行い、安全で健康・衛生的な作業環境維持・実現のため、設備対策を含む本質安全化に向けた必要な措置を講じる。
6. 安全と健康・衛生を確保するための、人材育成・技能伝承・安全教育を通して、“安全に強い人づくり”を推進するとともに、安全衛生マネジメントシステムを通じて、安全衛生の取り組みを継続的に充実・向上させる。

2026年7月1日

⌘ 光和精鉱株式会社

代表取締役社長 笹川 真司